

**平成27年度
石狩管内＝札幌市中学生
バドミントン交流大会**



主催 札幌バドミントン協会

日時 平成27年5月 9日(土)
10日(日)

場所 恵庭市総合体育館

平成27年度 石狩管内＝札幌市中学生バドミントン交流大会 開催要項

1. 主 催 札幌バドミントン協会
2. 主 管 札幌バドミントン協会中学校競技部会
3. 期日・会場 平成27年 5月 9日(土)……………団体戦
平成27年 5月10日(日)……………個人戦
恵庭市総合体育館 開 場 8:45 試合開始 9日 10:00 10日 9:20
恵庭市黄金中央5丁目199-2 TEL 0123(32)2261
4. 種 目 男子団体, 女子団体
男子シングルス, 女子シングルス, 男子ダブルス, 女子ダブルス の6種目
5. 競技規則 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則,大会運営規程,並びに公認審判員規程による。
6. 競技方法 団体戦: 学校対抗により、トーナメント戦で行う。
団体編制は単一学校で行うこと。
1校から出場できるチーム数は、男女各1チームとし、編制は単一学校で行うこと。
2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。すべての試合を3マッチで行うが、状況に応じて2マッチ先取で打ち切ることもある。
(1対抗戦で単と複及び複と複を兼ねて出場できない)
個人戦: トーナメント戦で行う。
1人1種目の出場とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
ダブルスについては、同一学校の選手で組むこと。

参加数により1ゲームを15点にしたり、1ゲームマッチで行うローカルルールを採用することがある。
7. 使用用器具 平成26, 27年度(公財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
使用球は第二種検定合格球(水鳥球)とする。
8. 参加資格 平成27年度札幌地区(石狩管内、札幌市)の中学校バドミントンに所属している中学1~3年生。
大会当日、参加選手の保護、監督の責任の所在がはっきりしている学校の生徒。
氏名、学校名がプログラム、ホームページに掲載されることを了承する者。
9. 選手登録
及び
引 率 石狩管内の登録確約校、未登録校、札幌市内の未登録校は、団体戦1校1チーム、個人戦シングルス8名、ダブルス8組までとする。
引率者は、教員、または校長か、校長が認めた成人、保護者とし、大会当日、引率する学校の選手の保護、監督に一切の責任を負える者とする。

札幌市内の登録確約校は、大会期間中、引率者は競技委員として、選手は競技補助委員として登録し、協力することを条件とする。
団体戦1校1チーム、個人戦シングルス2名、ダブルス2組までとする。
引率者は、教員、または校長か、校長が認めた成人、保護者とし、大会当日、引率する学校の選手の保護、監督に一切の責任を負える者とする。

団体戦については、1校1チームとし、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5~7名とする。マネージャーは生徒でもよい。その場合、試合に出場もできる。
選手の変更については、大会当日朝9:30までに選手変更届を競技役員長に提出すること。
※ 引率責任者がいない場合、当該校は試合をさせない。

10. 参加料 団体戦 3,000円
個人戦 1人 500円

11. 申込要領 所定の**申込用紙**、**参加集計表**に必要事項を記入の上、申込締切日までに篠路中学校渡邊雅之に申し込む。直接持参するか、郵送すること。FAXも受け付けるが、機器の故障等によるトラブルも考えられるので、必ず何らかの申し込み確認を行うこと。FAXで申し込みを行った場合は、責任者直筆署名入りの申込用紙を当日本部に必ず提出すること。電子メールによる申し込みは受け付けない。
(札幌市立中学校は庁内メールでも可とするが、申し込み遅れには対処しない)

参加料は当日受付に支払うこと。

〒002-8053 札幌市北区篠路町篠路368番地
札幌市立篠路中学校 渡邊 雅之 宛
TEL 011-771-2810 FAX 011-771-0679

申込締切 **平成27年4月30日(木) 18:00**

12. 組合せ 平成27年5月1日(金)に、札幌バドミントン協会中学校競技部会が行う。
平成27年5月6日(水)までに札幌バドミントン協会ホームページに公開する。
13. 表彰 状況に応じて団体戦の上位チーム、個人戦の各種目上位を表彰する。

- | | |
|-------------------|---|
| 14. 個人情報の取り扱いについて | 参加する選手、引率責任者、家庭、学校、団体は、以下を了承すること。
・申込用紙に記載された学校名、氏名(フルネーム)の個人情報は、大会運営に使用し、組合せ、大会結果を札幌バドミントン協会ホームページに掲載する。
・大会写真を札幌バドミントン協会ホームページに掲載することもある。
・大会結果は新聞社に通知することもある。 |
|-------------------|---|

15. その他 ①競技中のけがについての応急処置は主催者が行うが、一切の責任は負わない。なお、参加者は各自で傷害保険に加入し、健康保険証を持参すること。
②試合時の色付き着衣は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。ただし、学校指定の体育着(Tシャツ・短パン)はその限りではない。背面には学校名と名前を明記したゼッケン(縦15cm、横30cm)をつける。
③大会情報は、必要に応じて札幌バドミントン協会ホームページかFAX等で発信される。
④この大会についての問い合わせは、札幌バドミントン協会 渡邊 までFAXで行うこと。
(勤務先：札幌市立篠路中学校) FAX：011-771-0679

☆☆試合形式について☆☆

ブロックトーナメントにより、優勝チーム、優勝者は出さない方式で行います。両日とも、16:45の段階で、打ち切ります。

平成27年度 石狩管内＝札幌市中学生バドミントン交流大会 大会情報

2015. 5. 8

参加数 53校参加

男子団体 31校 女子団体 39校
男子シングルス 105名 男子ダブルス 80組
女子シングルス 121名 女子ダブルス 128名 642名

☆個人戦の参加数が大変多くなり、大幅な得点制限を行わなくてはならないので、
個人戦の参加料を500円に減額いたします。

●団体、個人ともブロックトーナメントにより行い、以下の手順で行います。●

◆**団体戦は9日(土)のみで行い、15点3ゲーム、延長ゲームなしで行います。**
1分インターバルはなし、2分インターバルは1分で行います。

- ・コールされたら、得点用紙を呼ばれた学校が取りに来て、オーダー用紙はコートで交換します。
- ・得点用紙に名前を記入し、審判を両校で分担します。
- ・審判は、相互審判制で行います。主審はジャンケンを行い、第一ダブルスは勝った学校、シングルスは負けた学校が行い、第二ダブルスはシングルス敗戦校がそれぞれ担当してください。得点表示も主審校が担当してください。線審は対戦校から一人ずつ出してください。
- ・試合前の練習は一切できません、準備が出来次第、試合を開始してください。
- ・終わったら、勝ったチームが得点用紙と、両チームの提出用オーダー用紙を本部に届けてください。
- ・試合途中であっても、16：45で打ち切ります。

◆**個人戦は、10日(日)のみで行い、A、Bブロックは15点3ゲーム、延長ゲームなしで行いますが、C、D、E、F、G、Hブロックは、15点1ゲーム、延長ゲームなしで行い、以下の手順で行います。**

- ・コールは、各種目、グループトーナメントごとにでかかります。
コールがかかったら、試合の出来る格好でコートに集合してください。
- ・グループトーナメント内で審判、線審、得点係を担当します。得点用紙の記録はしません。
コート担当の先生の指示に従って、試合を行って下さい。
- ・主審は敗者が、次の試合の選手はウォーミングアップ、次の次の試合の選手が線審を、得点係は、線審の一人が兼任します。
- ・主審は、試合が終わったら得点を、コート担当の先生に伝えるのを忘れないで下さい。
- ・主審を終えた人(敗者)は、コートをはなれても構いません。
- ・最初の試合は、コート担当の先生が指示しますので協力してください。
- ・時間が来たら、途中でも打ち切ります。

●一般的な注意事項●

- ・控え場所は観客席です。一校で広い場所をとりすぎずに、譲り合って使ってください。
- ・貴重品の管理に十分注意してください。とくにラケットは、ソフトラケットケースなどに入れて持ち歩くなど、しっかり対策をとってください。
- ・ゴミは持ち帰ってください。
- ・体育館の電源は、ビデオ撮影、携帯電話の充電などで使用しないでください。